

おぐさ



2025

12

No. 854

● 広報



わがしゅ 白い森でかがやく“若い衆”⑧

舟山美咲さん（兵庫館）は満天の家に勤務し、施設利用者の通院介護や、日常の生活支援を行っています。今年で勤務11年目を迎えた舟山さん。「利用者からの感謝の言葉が仕事の大きな励みとなっています。今後、町内でも介護職員に求められるスキルは高くなっていくと思うので、引き続き利用者の希望に応え、安心してこの施設で過ごしてもらおうことができるような環境づくりに努めていきたいです。」とこれからの抱負を話してくださいました。



“冬” に備える

～きめ細やかな除排雪を目指して～

今年もいよいよ本格的な冬が到来し、同時に降雪期も迎えようとしています。町では、町民のみなさんの安定した日常生活を守るため、毎年的確な除排雪に努めています。また、町民の共助のしくみによる除雪体制の確保も図られています。今回は、こうした除排雪対応の状況などを紹介しながら、改めてこれからの冬に備える取り組みの重要性を考えます。



昨年度の豪雪と
道路除雪

令和6年度において本町で観測された最大積雪深（山形地方気象台小国観測所）は263cmでした。過去30年における各年の最大積雪深の平均値が172cmであることから、昨年度は数字の面からも豪雪であったことがわかります。また、山形県内では、除雪時の屋根などからの転落や落雪による人的被害、屋根への積雪による建物倒壊などといった建物被害などが多く発生しました。こうした状況から本町では、豪雪対策本部を設置し、被害の防止と軽減に向けて情報共有をしながら、適切な対策にあたりました。

全国的にも豪雪地帯といわれる本町では、昨年度のような豪雪のもとでも、通勤・通学や買い物といった日常的な暮らしを送ることがで

きるよう、冬季間、町道の除排雪作業に取り組みんでいます。また、町だけでなく、地域住民や団体が連携した活動を展開し、町内道路や住宅周辺などの除雪を行っています。

現在、町道の除雪については毎年更新する町道除雪計画に基づき、「15cm以上の降雪があった場合又は降雪が予想される場合に指定路線の除雪を行う」とし、バス通行路線は午前6時、幹線町道・通勤通学路線は午前7時、公共施設は午前8時までの作業完了を目標として作業を行っています。こうした道路除雪を支えているのが、大型機械で除雪活動を行う除雪オペレーターのかたちです。降雪期において町が直接雇用し作業にあたってはいる直営オペレーターの本間定国さん（幸町）に、道路除雪についてお話をうかがいました。「除雪作業中は安

特集 “冬” に備える ～きめ細やかな除排雪を目指して～



▲本間定国さん

全第一に、事故を絶対に起こすことのないよう気を配りながら作業を行っています。除雪オペレーターは、様々な状況に対応する臨機応変さが必要であると感じます。毎日、雪の量や積もり方は違うため、その場に合った機械操作が求められます。除雪を行うにあたって、町民のみなさんには、道路を走ったり歩いたりされるかた全員が安心して通れるよう、夜間の駐車場において車を残しておくなど除

雪の妨げとなるようなことがないように心がけてほしいと思います。今年の冬も、道路のすみずみまで丁寧に除雪を行っていきますので、ご協力をお願いします。」

「除雪協力会」による助け合い

本町中心部においては、住宅が密集していることから、除雪を行った後の雪捨て場を確保することが難しく、一方で除雪を行わなければ道路に出ることが難しい状況になることも想定されます。こうした状況を踏まえ、町中心部に居住する住民のかたが一体となって発足したのが「小国町除雪協力会」です。本町に記録的な豪雪被害をもたらした昭和38年1月の「38豪雪」をきっかけとして翌年昭和39年に発足した除雪協力会は、道路除雪を町が行い、屋根や住宅周辺の除雪は住民が行うといった独自



▲小国町除雪協力会の小林新太郎会長

の制度を設け、排雪を行うダンプトラックの費用を会で負担することとしています。この制度について、除雪協力会会長を務める小林新太郎さん（小国町）は「除雪協力会は、住民自らが冬を乗り越えるために作られ、今日にいたるまで活動が行われていきます。除雪に対する住民の要望は車社会が一般化し、車が通勤や買い物足として使われるようになった昭和50年ごろから顕著になりました。

た。協力会としてはこうした声に、住民側が自主的に応えることも地域の一員として果たすべき役割であると考えています。近年は発足当時の、『自分たちで自分たちの住宅や道路を何とかする』という考えが薄れているように感じられる場面もありますが、住民のかたのご理解を得ながら、引き続き官民一体の除雪活動を行っていきたいです。」とお話いただきました。

また、住民のかたによる互助の除排雪の仕組みの一つとして、本町では、主に住宅地を中心として、自然の流水を利用し雪を流す流雪溝が大きな役割を果たしています。町内中心部では小坂町・幸町・町岩の3つの地区において流雪溝組合が組織され、流雪溝を利用するかたが一体となって、安全かつ効率的な利用ができるよう活動しています。

暮らしを守る除雪

毎年の除雪は積雪量が多いときや、屋根に上って行うときなど、身体の負担が大きくなることに加え、落雪や落下などによる事故の危険性もあります。このため町では、病弱などのために自力で除雪を行うことができないかたに対して、生活援助員を派遣し、除雪支援を行っています（対象者・町民税が世帯非課税の65歳以上のひとり暮らし高齢者または高齢者夫婦世帯、肢体不自由の理由により身体障がい者手帳の交付を受けているかた）。本制度を利用してはいる新野サキさん（岩井沢）は「10年ほど前からこの制度を利用してはいます。除雪は主に、玄関の前と屋根を中心をお願いしています。玄関については、毎日除雪を行っていたので外出の際も大変助



▲住宅周辺にも雪の壁ができて除雪が必要となる

かっています。昨年度は多くの雪が降ったことから屋根にも多くの雪が積もり何度も除雪が必要となる場面がありました。このように私たちの力では対応が難しいときでも作業をしていただけのありがたいです。今年も利用したいと考えています。」とお話いただきました。

よりよい除雪のために

豪雪地域の本町において、冬季の除雪は町民の生活を

守るライフラインの一つであるといえます。一方で、近年は除雪を支える除雪オペレーターなどの人材が不足している課題も抱えています。こうしたことを踏まえ、町では、除雪オペレーターの人材を確保し、安定した除雪体制の構築に向け、町が管理する道路の除雪を行う事業者に対し、除雪オペレーターを育成するための大型特殊免許取得にかかる費用等を補助する制度を設けています。

また、町では、本年度老朽化した小型ロータリー除雪車1台の更新を行うこととしており、快適な生活を確保するための除雪体制の整備に活用することとしています。これらを含め、町道の除排雪経費など多くの経費を投じて冬季間における町民生活の安定に努めています。町では引き続き、町民のかたや関係団体と協力し、連携

を図りながら、冬でも安心して暮らしが送れるように、安全に暮らすことができる除排雪の取り組みを展開していきます。一方、冬は個人での屋根や道路の除雪作業中の事故が多く発生します。町民のみなさんには、除雪中の事故に十分留意していただくとともに、積雪が増える前に、計画的に除雪を行っていただくなど、早めの行動をとっていただくようお願いいたします。



▲本町除雪の拠点となる「小国町除雪センター」



新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会住民大会 安心安全な道路の早期建設を願って

10月25日、新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会住民大会が飯豊町で開催されました。

大会では、最近の道路行政をテーマとした基調講演や意見発表などが行われ、この中で、道路と教育の視点から意見発表をした叶水小中学校の高野佳樹教頭は「今年の高校入試の日、国道で事故が発生し通行止めとなり、受験ができない生徒が出るなど、とても胸を痛めた。災害に強く、子どもたちが安心して学べる地域のためにも、新潟山形南部連絡道路の早期整備を願っている」と思いを話しました。



▲叶水小中学校高野佳樹教頭による意見発表

伊佐領ハロウィン開催！ みんなで作り上げるハロウィン！

11月2日に、伊佐領地区住民により企画された伊佐領ハロウィンが開催され、地区のかたや小国高校生、地域おこし協力隊員など多くのかたが参加しました。

当日はあいにくの雨となったことなどもあり、室内でおばけなどの仮装を行ったほか、参加者たちで装飾の工作をしたり、話をしたりしながら交流を深めていました。

その後、全員で作りに上げた「がんばれ！！よねさかせん！！」と書かれた米坂線復旧に向けた横断幕を掲げ、早期復旧を祈りました。



▲大人も子どもも仮装をして楽しむ

令和7年度白い森芸術祭芸能まつり 芸術の秋、思い思いに歌い踊る

小国町文化協会が主催する、令和7年度白い森芸術祭「芸能まつり」が11月3日、小国小学校体育館で行われ、町内の15芸能団体が歌謡やダンス、吹奏楽などさまざまな演目を披露しました。会場に集まった約250人の観客からは、ステージに向けて声援や拍手が送られ、大きな盛り上がりを見せていました。歌謡を聴いた観客のかたは「同じ世代のかたが歌っている姿を見て、元気をもらえた」と話していました。



おぐにの子どもの日まつり 探して、読んで、見て楽しむ

やまがた教育の日となっている11月第二土曜日の11月8日に、「おぐにの子どもの日まつり」が、おぐに開発総合センターで開催されました。

当日は、幼児と小学生と保護者18人が参加し、だげしや楽校での輪投げやバルーンアート、絵本の読み聞かせや人形劇などで楽しみました。また、「ワラビーマンたちを探そう」と題し、会場に隠されたワラビーマンたちのカードを探すゲームでは、子どもたちが階段の隅やポスターの裏などを探しながら、元気に動き回っていました。



カーブミラー贈呈式 事故のない小国を目指して

11月19日、カーブミラー贈呈式が行われ、山形おきたま農業協同組合（若林英毅代表理事組合長）と全国共済農業協同組合連合会山形県本部（折原敬一運営委員会会長）より町にカーブミラーが寄贈されました。

両団体では昭和48年から地域の交通安全と交通事故防止を目的にカーブミラーを寄贈しており、本町にはこれまで194基を寄贈いただいています。今回、寄贈いただいたカーブミラーは今後、町内の見通しの悪い道路に設置することとしています。



～秋の叙勲 金和彦さんが瑞宝単光章を受章～

元小国町消防団の金和彦さん（小渡）が瑞宝単光章を受章されました。金さんは昭和58年に小国町消防団団員を拝命以来、部長、分団長の職を歴任され、火災現場では、幹部団員として率先した行動により延焼防止に務め、団員の士気向上に努めるなど、火災現場での活動で大きく貢献されました。また、日頃の消防団活動における団員の育成や火災予防など、幅広い面から町内消防活動に力を尽くされました。



お知らせします

小国町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、職員数、給与、勤務条件等の状況について、その概要をお知らせします。なお、詳細は町ホームページで公開しています。
(<https://www.town.oguni.yamagata.jp>)

■主な職員手当の状況（一般職）

（令和7年4月1日現在）

扶養手当	・子ども1人につき11,500円、配偶者3,000円、その他扶養親族6,500円 （満16歳から22歳までの子につき5,000円加算）									
住居手当	・借家 月額16,000円を超える家賃を支払っている職員に対し、 28,000円/月を限度に家賃に応じて支給									
通勤手当	通勤距離2.0km以上を対象に支給 ・交通機関等利用の場合 運賃等相当額 限度額150,000円/月 ・自動車等利用の場合 距離数に応じて支給 2,500円～30,900円/月									
期末勤勉手当	基準日（6月1日、12月1日）に在職する職員に支給 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>期末手当</td> <td>勤勉手当</td> </tr> <tr> <td>・6月期</td> <td>1.25月分</td> <td>1.05月分</td> </tr> <tr> <td>・12月期</td> <td>1.25月分</td> <td>1.05月分</td> </tr> </table> ※3級以上の職員に対し、職務の級に応じて5%～15%の加算措置有り		期末手当	勤勉手当	・6月期	1.25月分	1.05月分	・12月期	1.25月分	1.05月分
	期末手当	勤勉手当								
・6月期	1.25月分	1.05月分								
・12月期	1.25月分	1.05月分								

（各年度一般会計決算）

時間外勤務手当	区 分	支給総額	1人当たり平均支給額
	令和5年度決算額	31,511千円	338千円
	令和6年度決算額	37,640千円	358千円

（令和7年4月1日現在）

退職手当	自己都合		勤奨・定年	
	勤続15年	10.37880月		16.216875月
	勤続25年	28.0395月		33.27075月
	勤続35年	39.7575月		47.709月
	最高限度額	47.709月		47.709月

※定年前早期退職者に対して2%～45%の加算措置有り



■特別職の報酬の状況

（令和7年4月1日現在）

		月 額	期 末 手 当
給 料	町 長	810,000円	6月期 1.7月分
	副 町 長	630,000円	12月期 1.7月分
	教 育 長	560,000円	合 計 3.4月分
報 酬	議 長	340,000円	6月期 1.7月分
	副 議 長	280,000円	12月期 1.7月分
	議 員	265,000円	合 計 3.4月分

※特別職の期末手当は、給料月額に35%加算したものに支給割合を乗じます。

■勤務時間（標準的なもの）

（令和7年4月1日現在）

1週間の勤務時間	勤務時間の割り振り			週休日
	始業時間	終業時間	休憩時間	
38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00	土曜日・日曜日

■休暇制度の概要

有給 年次有給休暇・病気休暇・特別休暇（結婚、出産、忌引き、夏季休暇、社会奉仕活動など）

無給 介護休暇・組合休暇

■問合せ先 総務企画課行政管理室（☎62-2112）へ

町職員の給与・人事行政の内容を

■採用の状況

(令和7年4月1日)

	男	女	合計
一般行政職	2人	2人	4人
医師職	0人	0人	0人
技能労務職	0人	0人	0人
その他	0人	0人	0人
合計	2人	2人	4人

■退職の状況

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

	男	女	合計
定年退職	2人	3人	5人
応募退職	0人	0人	0人
普通退職	10人	2人	12人
合計	12人	5人	17人

■職員数の状況

(令和7年4月1日現在)

	一般行政職	税務職	医師職	医療技術職	看護保健職	福祉職 (保育・介護)	企業職	技能労務職	その他教育職	合計
令和6年度	97人	5人	4人	18人	41人	10人	2人	5人	1人	183人
令和7年度	91人	6人	2人	15人	39人	9人	2人	5人	1人	170人
増減	-6人	1人	-2人	-3人	-2人	-1人	0人	0人	0人	-13人

※町長、副町長、教育長を除いた人数です。

■一般行政職の級別職員数の状況

(令和7年4月1日現在)

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
標準的な職務	主事補・主事	主事	主任	係長・主査	室長	主幹・課長
職員数	24人	12人	6人	20人	14人	15人
構成比	26.2%	13.2%	6.6%	22.0%	15.4%	16.5%

■人件費の状況

(令和6年度一般会計決算)

住民基本台帳人口 (令和7年3月末)	歳出総額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	令和5年度人件費率
6,395人	8,194,741千円	1,071,796千円	13.1%	13.6%

■職員給与費の状況(一般職)

(各年度一般会計当初予算)

区分	職員数(A)	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
令和6年度	115人	412,327千円	82,977千円	165,458千円	660,762千円	5,746千円
令和7年度	112人	414,337千円	76,644千円	169,994千円	660,975千円	5,902千円

■平均給料月額・平均年齢

(各年度4月1日現在)

区分	令和6年度			令和7年度		
	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額	平均年齢	平均経験年数	平均給料月額
一般行政職	40.8歳	19.3年	308,300円	41.3歳	19.8年	325,000円
技能労務職	47.7歳	24.4年	268,900円	48.7歳	25.4年	264,400円

■初任給の状況

(令和7年4月1日現在)

		小国町	国
一般行政職	大学卒	220,000円	220,000円
	高校卒	188,000円	188,000円
技能労務職	高校卒	185,700円	-

■ラスパイレス指数の水準

(各年度4月1日現在)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小国町	96.6	97.3	97.4
県内町村平均	99.3	98.9	98.1
全国町村平均	96.3	96.3	96.4

※ラスパイレス指数は、国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準を示す指数です。

令和7年度 文化の日表彰式

令和7年度文化の日表彰式を11月3日、おぐに開発総合センターで挙行し、本町の振興発展に貢献された15個人2団体を表彰しました。併せて、本町叶水出身の高橋明美氏による記念講演を行いました。

■功労表彰

小林 新太郎 氏(小国町)

平成25年から10年間、小国福祉会理事長として、また令和2年からは小国町社会福祉協議会会長として、専門的な知見ときめ細やかな配慮に努め、福祉分野の広範囲にわたる精力的に活動を展開し、本町の社会福祉の増進に大きく貢献された。

山口 誠一 氏(樋ノ沢)

昭和61年に小国町消防団に奉職以来、長年にわたり職務に精励され、令和4年度からは消防団長として、減少が続く消防団員の確保や女性消防団の活躍に向けた取り組みに奔走し、本町の安心・安全な防災体制の構築に大きく貢献された。

■褒状

小玉川青年団イチコロ

雪という地域資源を有効活用し、多様な人々の参画を得ながら、雪の中の大冒険としてイベント展開に取り組み、美しい空間の創出と賑わいを醸し出し、小玉川からの新たな魅力発信に大きく貢献された。

■感謝状

特定非営利活動法人 地球緑化センター(東京都)

平成22年度から継続して「緑のふるさと協力隊」を派遣いただき、その隊員たちは町内各所で精力的に活動し、これまでの派遣総数19人のうち4人は町内に住み続けるなど、本町の地域活性化と集落活動の維持・発展に大きく貢献された。



▲受賞者代表のあいさつ (小林新太郎氏)

平田 敏彦 氏(新潟県)

平成3年度に㈱グリーンシグマ代表取締役として、ぶな文化館整備基本構想策定業務に携わっていただいていた以来、多様な調査研究と実践活動を通じて、本町の地域特性を生かした持続的発展に大きく貢献された。

■永年勤続表彰

駐在員(10年以上)

舟山 芙美子 氏(片貝)

玉垣 潤 氏(小渡)

農業振興組合長(10年以上)

小嶋 克浩 氏(小国小坂町)

遠藤 寛壽 氏(大宮)

安部 茂 氏(小股)

塚原 浩 氏(舟渡)

統計調査員(10年以上)

舟山 好榮 氏(小玉川)

民生委員児童委員(12年以上)

舟山 好榮 氏(小玉川)

横山 澄絵 氏(小国小坂町)

佐藤 一志 氏(針生)

仁科 幸子 氏(松崎)

塚原 基弘 氏(舟渡)

「にぎやかに」

高齢社会を暮らす ヒント

学校法人北都健勝学園

新潟リハビリテーション大学

副学長 高橋 明美 氏



▲長く健康に暮らすための秘訣をお話いただきました

令和7年第8回 小国町議会臨時会

令和7年第8回小国町議会臨時会が11月7日に開催されました。令和7年度一般会計補正予算等が審議され、原案のとおり承認・可決されました。内容は次のとおりです。

一般会計補正予算の専決処分の承認
急増するクマ出没の対策として、クマ捕獲用ワナの借り上げ料及び鳥獣被害対策実施隊の報酬について、一般会計に196万円を追加する専決処分を行いました。

一般会計に5512万4千円を追加
日本重化学工業株式会社から観光交流施設管理運営事業にかかる5000万円の企業版ふるさと納税の申し出があり、その活用として、梅花皮荘の機能向上に充てることとし、客室の一部を洋室に改修する経費などを追加したことにより、補正後の予算総額は、94億5496万4千円となりました。

大宮のコヤバ（産屋）が 山形県指定有形民俗文化財に新規指定されました

今年3月に開催された山形県文化財保護審議会において県の指定文化財（有形民俗文化財）に指定するよう答申を受けた「大宮のコヤバ（産屋）」が11月7日、正式に指定されました。本町に所在（生息分布）する文化財で県指定文化財の指定を受けたのは、「飯豊山の穴堰」（昭和31年指定、ただし出水口は飯豊町）、「小国のそろばん玉石」（昭和37年）、「チョウセンアカシジミ」（昭和52年）に次いで4例目です。

かつて自宅での出産が一般的であった時代、大宮地区では自宅から離れた小屋でお産を行い、産後7日間は生まれた赤子とそこで過ごすという習わしがありました。このときに使われた小屋が今回新たに県指定を受けた「大宮のコヤバ（産屋）」です。このような産屋習俗がみられた地域は全国に点在していますが、東北地方では珍しく、大宮のコヤバはとても稀少な存在です。また、建物が現存している上、最後に使われたのが昭和43（1963）年であり実際の経験者の話も聞くことができることから貴重な民俗事例といえます。

この大宮のコヤバは使われなくなってからも地区のかたがたによって手入れがなされており、毎年11月には小屋の掃除と、「コヤバ祭り」と称される神職による祈禱及び共同飲食が行われています。このような「地域の宝」を、これからも大切に守りながら後世へ価値を伝え残していきたいものです。

現在の大宮のコヤバ（産屋）の様子（右写真）



お知らせ

町営住宅入居者募集

小坂町団地

3DK 6戸

(2階、3階、4階)

◎対象 世帯状況に応じた所得制限あり

◎家賃 所得により決定

◎敷金 家賃の3カ月分

◎募集期限 12月10日(水)

◎入居時期 1月上旬以降

◎問合先 地域整備課建設管理担当 (☎62-2431)へ

やまがた緑環境税を活用して、地域の森づくり活動をしてみませんか

令和8年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業による県民参加の森づくり活動の募集を行います。

支援する活動内容

令和8年度中に実施する左記の取り組み

①豊かな森づくり活動

②自然環境保全活動

③森や自然とのふれあい活動

④木に親しむ環境づくり

上限額

1団体あたり50万円

募集期間

12月22日(月)～令和8年1月23日(金) その他

事業の実施については、令和8年度の予算成立が前提となりますのでご了承願います。

■申請先 置賜総合支庁森林整備課森づくり推進室 (☎0238-35-9053)へ

仙台興譲館

令和8年4月採用募集

公益社団法人米沢有為会では男子学生寮(仙台興譲館)で新入寮生を募集しています。

■対象 置賜地域在住または置賜出身者の子弟で、令和7年4月に仙台市内及び仙台近郊の大学等に入学予定または在学生のかた

■寮費 月額6万5千円(平

日 朝夕2食付・水道光熱費含む)

入寮費

4万円(初年度のみ)

■募集人数 10名程度

■面接方法 オンライン

■申込期限 令和8年2月28日(土)

■申込・問合先 米沢有為

会本部事務所(☎03-3309-3302)へ

12月は「職場のハラスメント撲滅月間」です

パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント、妊娠・出産、育児・介護休業等に関するハラスメントの防止措置が事業主に義務化されています!

ハラスメントの認識の共有化、初期段階から相談できる体制整備等、「職場のハラスメント防止対策」について再確認いただき、働きやすい職場づくりをすすめましょう。

令和7年6月に労働施策総合推進法の一部改正法が公布され、カスタマーハラスメント防止措置等が事業主の義務となります。

■問合先 山形労働局雇用環境・均等室(☎023-624-8228)へ

「借金と心の無料相談会」のご案内

東北財務局山形財務事務所では、記載の日程で専門相談員及び保健師による無料相談会を開催いたします。相談無

料・秘密厳守です。お気軽にご相談ください。(事前予約が必要です。)

日時

12月15日(月) 11時～15時30分

■申込締切 12月11日(木)

■会場 置賜総合支庁会議室(米沢市金池7丁目1-50)

■問合先 山形財務事務所理財課(☎023-641-5201)へ

※遠方のかた、当日ご都合のつかないかたは、山形財務事務所常設相談窓口へご相談ください。

LINE公式アカウント

お友達募集中

「山形県小国町」

LINEの「お友達追加」からID検索するか、QRコードをスキャンしてください。



@shiroimori_oguni

叶水小中学校が山形県交通安全対策協議会長（知事）表彰を受彰

叶水小中学校（酒井吉幸校長）が、山形県交通安全対策協議会長（知事）表彰を受彰し、10月22日に行われた第64回山形県交通安全県民大会において表彰されました。

同校は、地域と教職員とが連携した交通安全活動を展開し、生徒の自転車の乗り方や登下校時の様子における地域住民から情報提供の実施や、学校、地域住民、警察の三者が連携し、合同で通学路の安全点検を実施するなど、交通事故防止に向けた取り組みを積極的に推進していることが認められたものです。



12月分の上下水道料金から 冬期暫定水量による請求となります

例年どおり、12月から翌年4月までは降雪により水道メーターの検針ができないため、冬期暫定水量で上下水道料金を請求します。

■冬期暫定期間 12月から翌年4月

■冬期暫定水量 11月の使用水量

※11月分と同額の上下水道料金を請求しますので、口座振替をご利用のかたは、残高をご確認ください。

※冬期暫定期間中に使用開始する場合は、世帯人数により設定します。

■過剰納付の場合 翌年5月に精算し、翌月以降の上下水道料金に充当させていただきます。

■納付不足の場合 翌年5月に精算額との差額を合わせて請求いたします。

■問合せ先 地域整備課水道業務担当（☎62-2431）へ

令和8年度中央児童室利用申込の 受付期間のお知らせ

■対象 放課後に家庭で養育することのできない町内小学校に就学している児童で、令和8年4月から中央児童室の利用を希望するかた（現在利用中のかたも申込が必要です。）

■申請書 中央児童室、各保育園等、健康福祉課（健康管理センター内）のいずれかでお受け取りください。

■受付期間・場所

12月15日(月)～19日(金) 9時～18時30分

小国町中央児童室

■提出書類 小国町中央児童室入所申請書および必要書類

■定員 80人（定員を超えた場合は、家庭環境を考慮の上、低学年を優先して入所決定します。）

■申込・問合せ先 小国町中央児童室（☎62-2187）へ

年末年始の休館情報等について

	水道	町立病院（一般外来）	小国中継施設（リレーセンター）	町民体育館	あいべ	総合センター
12月27日(土)	小関住宅設備（☎62-5347）	休 診	休み	通常開館	通常開館	通常開館
12月28日(日)	パイライン（☎62-2461）			ワックス清掃のため使用不可	17時まで	
12月29日(月)	小国ガスエネルギー（旧山一住設）（☎61-0123）		通常営業	休 館	休 館	休 館
12月30日(火)	サトーメンテナンス（☎62-2944）		休み			
12月31日(水)	小関住宅設備（☎62-5347）					
1月1日(木)	パイライン（☎62-2461）					
1月2日(金)	サトーメンテナンス（☎62-2944）					
1月3日(土)	津島屋電機店（☎62-2404）					
1月4日(日)	設備佐藤（☎62-5606）					
問 合 先	地域整備課建設管理室	町立病院（☎61-1111）	小国中継施設（☎63-2251）	町民体育館	あいべ	総合センター

※町立病院では、急患については一般外来の休診日であっても9時～17時まで対応いたします。

※ごみ収集については、全戸配布をしているごみ収集カレンダーをご確認ください。

12月10日(水)は児童手当の支給日です

12月10日(水)は児童手当の支給日です。

指定された請求者名義の口座に振り込みますのでご確認ください。

児童手当は、年6回偶数月の10日に、前月までの2か月分を支給します。10日が土日祝日の場合はその直前の平日に支給します。

■問合せ 健康福祉課福祉担当（☎61-1000）へ

今月の納税 2025.12

12月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●12月25日(木)

固定資産税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料

●12月26日(金)

水道料、下水道料、簡易水道料

●1月5日(月)

介護保険料、住宅使用料、児童福祉使用料

■問合せ

税務課税政管理室（☎62-2403）へ

子育て支援センターから

■12月の広場日程

	曜日・日時	時間	申込
あそびの広場	12/13(土)	9:00~11:30・13:00~16:00 場所:健康管理センター	不要
なかよし広場	月~金	9:00~11:30・13:00~16:00 場所:アスモ内または健康管理センター	
子育て講座	ハンドメイド	12/11(木)9:30~11:30・健康管理センター	要
	セルフマッサージ	12/16(火)10:00~11:30・健康管理センター	要
	クリスマス会	12/23(火)10:00~11:30・健康管理センター	要

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点

体調の悪い場合は、利用できません。

■その他

お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合せ 子育て支援センター（☎090-9015-8330）へ

求 人 情 報

町ホームページにおいて、小国町をおもな就業先としている求人情報を毎週火曜日に更新しています。下記の二次元コードよりご覧ください。

既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井（☎84-8609）へお問い合わせください。



◀ホームページはこちらから

入札結果情報（令和7年10月21日～令和7年11月20日実施）

単位(円)

入札日	工事・事業名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
R7.10.23	令和7年度 小国町水道事業平和橋添架緊急連絡管布設実施設計業務委託	杉沢地内ほか	R8.2.27	13,210,000	新日本設計(株) 東北支社 山形事務所	12,800,000
R7.11.6	令和7年度 小国町公共下水道事業小国浄化センターストックマネジメント対策汚泥脱水機器（電気設備）更新工事	増岡地内	R9.2.19	124,330,000	(株)東芝 東北支社	123,000,000
R7.11.7	令和7年度 小国町斎場空調機更新工事	小国小坂町地内	R7.11.28	8,590,000	ハイコー(株)	8,400,000
R7.11.20	令和7年度 町道除排雪作業業務委託(第1工区)	舟渡、五味沢地内ほか	R8.3.31	9,890,000	(株)高橋工務店	9,700,000
R7.11.20	令和7年度 町道除排雪作業業務委託(第2工区)	金目、貝少地内ほか	R8.3.31	8,070,000	(株)船山工務店	8,050,000
R7.11.20	令和7年度 町道除排雪作業業務委託(第3工区)	小渡、幸町地内ほか	R8.3.31	11,490,000	山和建設(株)	10,000,000
R7.11.20	令和7年度 町道除排雪作業業務委託(第4工区)	西、北地内ほか	R8.3.31	7,730,000	(株)横川建設	7,600,000
R7.11.20	令和7年度 町道除排雪作業業務委託(第5工区)	岩井沢、あけぼの地内ほか	R8.3.31	10,400,000	小国開発(株)	10,400,000
R7.11.20	令和7年度 町道除排雪作業業務委託(第6工区)	東原、伊佐領地内ほか	R8.3.31	8,780,000	安部工業(株)	8,700,000
R7.11.20	令和7年度 町道除排雪作業業務委託(第7工区)	叶水、大石沢地内ほか	R8.3.31	8,790,000	大和建設運輸(株)	8,700,000
R7.11.20	令和7年度 町道除排雪作業業務委託(第8工区)	小玉川、樽口地内ほか	R8.3.31	8,010,000	玉川開発(株)	7,950,000
R7.11.20	令和7年度 町道除排雪作業業務委託(第9工区)	沼沢、白子沢地内ほか	R8.3.31	7,140,000	遠藤建設(株)	7,100,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。



●小国町役場 代表（総務企画課） ☎ 62-2111 代 fax62-5464

●行政管理室 ☎ 62-2112

●観光交流推進室 ☎ 62-2416

●住民窓口担当/町民生活担当/危機管理担当 ☎ 62-2260

●建設管理室 ☎ 62-2431

●企画財政室/次期総合センター建設推進 ☎ 62-2264

●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821

●国保医療担当 ☎ 62-2261

●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406

●農林振興室 ☎ 62-2408

●税政管理室 ☎ 62-2403

●議会事務局 ☎ 62-2448

戸籍のまど

(10月届出分)

おくやみ申し上げます。

西	今	作	次	(85)			
町	原	三	瀨	勝	雄	(76)	
幸	町	伊	藤	ト	ミ	子	(76)
小国小坂町	伊	藤	政	彦	(54)		
北	田	口	忠	(62)			
若	山	田	島	操	(89)		
小国小坂町	竹	田	光	子	(93)		
樽	口	渡	邊	キ	イ	(93)	
石	滝	戸	田	美	千	子	(70)
小国小坂町	清	野	い	つ	子	(82)	
増	岡	飯	澤	久	吾	(88)	

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき (令和7年10月31日現在)

人口	男	3,166人	(-9)
	女	3,110人	(-13)
	計	6,276人	(-22)
世帯数		2,843世帯	(-4)

編集後記

先月に引き続き、急激な冷え込みで秋を体感できず、何とかして秋を味わいたいと思い、11月中旬に紅葉を見に行きました。当日は、秋晴れのもとで色鮮やかな紅葉を見ることができました。小国に住んでいると、道路沿いや山々が紅葉で赤く染まる様子はよく見ることはできませんが、ゆっくりと葉の一つ一つの色づきを見るのもいいものだなと思いました。木を見て森を見ず、という言葉がありますが、何においても時には細かい部分を見つくりと見る時間も必要であると感じたひとときでした。(舟山)

12月の おぐにスポーツイベント 「運動で健康サプリ」



- 日時 12月13日(土) 10:00~11:00
 - 場所 小国町民総合体育館
 - 内容 「ストレッチボールを使ったコンディショニング」
 - 参加費 500円~750円
 - 持ち物 タオル、飲み物
 - 申込締切 12月10日(水)
- ※ストレッチボールをお持ちのかたはご持参ください
お持ちでないかたは無料でお貸しします(先着)

■申込・問合せ先
(☎62-5808) へ

特定非営利活動法人

おぐにYui
スポーツクラブ

令和7年度山形県立小国高等学校を支援する会 研修会の開催について

- 日時 12月16日(火) 18時~20時
- 場所 おぐに開発総合センター集会室
- 内容
(1)山形県立小国高等学校の活動について
(2)令和8年度地域みらい留学生受入について
(3)講演
「地域での学びを核とした持続可能な人材育成・地域づくり」(仮)
講師 (一社)まなびのみなと 代表理事 取釜 宏行 氏
- 申込期限 12月10日(水)まで
- 問合せ先 教育振興課高校魅力化推進担当 (☎62-2141) へ

納税相談のご案内

平日の日中に町の税金や保険料の納付、納付に関する相談を行うことが困難なため、休日と夜間に納税相談の窓口を開設します。納期限までに納付できない事情があるかたは、この機会にご相談ください。

- 対象 町の税金や保険料(町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料)の納付と納付に関する相談
- 日時 休日窓口 12月14日(日) 9時~16時30分
夜間窓口 12月15日(月)~18日(木) 4日間
17時30分~20時まで
- 場所 小国町役場税務課
(正面玄関からお入りください)
- その他 ご相談や納付は通常の役場開庁時間でも承ります。
- 問合せ先 税務課収納担当 (☎62-2403) へ

ドローンがみた、 おぐにの風景

No.62



⑥2 紅葉と朝日の山々を望む小股地区

小股地区には、無限の知恵と福德をもつとされる虚空蔵を祀る「虚空蔵さま」があります。虚空蔵さまは、かつて、本地区が通り道である朝日登山の際に登山をする人々が崇拝したものであるといわれています。

撮影日は、地区周辺の山々は紅葉で赤みを帯びている一方で、遙かにうっすらと見える朝日連峰は白い雪化粧をしており、秋の様子と確かに近づく冬の訪れを感じることができるこの時期らしい一枚となりました。